

さいの神 準備作業

さいの神プロジェクト 事務局

昨年度はコロナ禍で残念ながらできなかったさいの神を、今年度は実施することになりました。

十一月二十一日(日)、その準備作業でプロジェクト実行委員八十二名により、「孟宗竹」「わら」「細竹」「葦」の四班に分かれて作業を行いました。

前回は六十四名でしたので、今回はだいぶ人数が増えたため、短時間で作業を終えることができました。

例年、作業終了後は労を労うための懇親会もありましたが、今回は時節柄できず、申し訳なく思っています。

実行委員の方々には、あらためて厚く御礼申し上げます。

準備作業は、平成十八年度から十六年間、ずっと天候に恵まれて予定通りできています。

これは、皆様の精進と、姥ヶ山諏訪社ならびに地蔵堂の御利益によるものでしょうか……？



防犯灯について

環境部長 高嶋千明

自治会の皆さん、夜間外出した際、お気づきでしょうか？「以前より少し明るくなった気がするな。」と。

長い時間を掛け、姥ヶ山自治会の防犯灯の大部分がLEDに変わりました。変わった事により、以前に比べかなり明るくなったと思います。LEDの最も優れているところは、長時間使用可能な点です。一度交換するとしばらく交換する必要はありません。しかし蛍光灯に比べ光が広がり設置場所によつては、思ったより明るくなっている箇所もあります。その箇所については、移動して再度設置しなおす必要があります。

現在、当自治会では、防犯灯が設置されていない電柱が多くあります。今後は、毎年少しずつLEDの防犯灯を設置し、暗い場所を無くすることが大事だと考えます。

また、自治会の電柱設置場所を画面に落とし、新たな管理台帳を作成していきたいと思っています。



ごみステーション看板

副会長 松原益雄

以前から、分別、収集日を無視したごみの不法投棄が見受けられます。おそらく、大半が自治会地域外からの不法投棄と思われる。

そこで、部外者の利用禁止を啓蒙するために、自治会管理のごみステーションに看板を設置しました。

以前に廃棄物対策課から頂いた看板に、英語および中国語表記を書き加える等、改造して作りました。

また、これは地域内でも同様ですが、「プラマーク容器包装」の対象を正しく理解されていない人が散見されるので、ポスターも掲示しました。

プラマークのあるプラスチック製容器(カップ・パック・トレイ・ボトル等)とプラスチック製包装(袋・ラップ・ネット・発泡スチロール等)のみが対象で、それ以外のプラスチック製品(バケツ・カゴ・スポンジ・タッパ・歯ブラシ・オモチャ等)は燃やすごみになります。

正しく分別しないと回収されずに残されてしまいます。

不法投棄の防止と、正しいごみ分別に、ご協力をお願いします。

今回設置した看板



窓



四年ぶりの衆議院選挙が行われた。勝つたのは与党でも野党でもなく維新だけだった。国政の実績もないのにコロナ対応が安倍・菅政権や東京都知事より大阪府知事の方が評価されたのだらう。次回選挙から地方は十減、東京を中心とした首都圏や愛知で十増となる。新潟も一減となり益々地方の声が中央に届かなくなる。そんな最中新潟五区では裏金問題が発生している。

言った方も言われた方も議員の資質が欠如している。さつさと二人とも辞めてしまえ！新潟の恥だ！……

今回の選挙で比例重複の敗者復活に疑問を感じているのは私だけではない。疑問がゾンビの如く生き返る。ある選挙区は次点・三位の候補まで復活し、一つの選挙区から三人も当選者が出ている。また別の選挙区では次点を抜いて三位の候補者が二万票足らずで復活している。比例重複を止めるか、それとも元の中選挙区制に戻す等、次の選挙までに選挙制度について国会で決めてもらいたいものだ。

世界に目を向けると各地で分断が著しくなり、きな臭くなっている。軍事費を掛け始めると歯止めが効かなくなり世界中の人が不幸になる。

国内でもコロナから敵前逃亡したような奴が台湾有事は日本の有事などと声高に叫ぶ、どこの政党が政権を握ろうが構わないが戦争の準備をする政策ではなく、憲法の規定にもあるとおり、戦争をしない政治を我々国民が国会を監視し続けなければならない！

「いつか来た道を二度と後戻りしないように」……

(O.S.M)

編集後記

令和三年度後期の自治会報をお届けします。

当自治会報は年二回発行されており、部数は千五百部で各戸への配布となっております。

今回も寄稿していただいた方に感謝いたします。

自治会の各行事を支えている多くのの方々の記事や地域の様々な情報を皆様にお届けしています。

新型コロナウイルスに翻弄された一年だったでしょうか。

そんな中でも夏のオリンピック、パリリンピックが行われ、熱き戦いに胸を打たれた方も多かったことでしょう。

今号に取り上げた記事の中に、四丁目ブロックでの除雪機の自主購入を挙げています。本年一月の大雪では、どの地区も大変なご苦労をされたかと思えます。

市道は行政の手がはいりますが、私道や支道にはなかなか手がはいりません。除雪業者に依頼するも日程調整や除雪費も大きな問題です。初の自主購入・運営は将来への一石と思われまます。

今年も後僅かとなりました。

年末年始は諏訪社への二年参り、来年一月十六日には、さいの神が行われます。是非お越し下さい。

編集後記

